

## ボスニア・ヘルツェゴビナから 音楽家エミール・ヌハノヴィッチ氏が来日します

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）では、11月24日（月）より12月8日（月）までの期間、ボスニア・ヘルツェゴビナから、サラエボ・フィルハーモニー管弦楽団芸術監督兼首席指揮者のエミール・ヌハノヴィッチ氏を日本にお招きします。

ボスニア・ヘルツェゴビナ唯一のオーケストラ、サラエボ・フィルは、1923年の設立以来、ボスニア紛争の砲火の中でも活動を休むことなく、市民に希望と喜びを与え続けました。紛争終了とともに国内外で本格的な演奏活動を活発に始め、昨年はウィーン楽友協会演奏会を行って反響を呼びました。そのサラエボ・フィルを率いるヌハノヴィッチ氏は、指揮者として、またクラリネット奏者として、世界中で活躍している音楽家です。音楽教育にも力を入れ、ボスニア・ヘルツェゴビナで初めて（特に心身に問題を抱えた）児童向けの音楽・ダンス専門学校を設立し、現在も校長としてその拡充に努めています。

今回は、1999年の「世界音楽祭オーガスト・イン・ヒロシマ'99」に参加して以来2度目の来日です。広島原爆養護ホームを再訪し、広島の音楽家たちと一緒に演奏を披露するほか、国内の音楽関係者・機関を訪ね、今後の日本との音楽交流の可能性を探るとともに、ボスニア・ヘルツェゴビナの子供たちのための音楽教育を進める基盤づくりのヒントを見つけることに意欲を燃やしています。

### 主な訪問先

NHK 交響楽団、広島交響楽団、桐朋学園音楽部門、エリザベト音楽大学、河合楽器製作所、広島原爆養護ホーム舟入むつみ園 他

### 広島で行われるチャリティー・コンサートにもゲスト出演！

日時： 2008年11月29日（土） 14：00開演（13：30開場）  
場所： 広島・東区民文化センタースタジオ（広島市 東区 東蟹屋町 10-31）  
主催： 特定非営利活動法人 ANT-Hiroshima、「マイ・ハート・コンサート」推進委員会

広島在住の音楽家たちがボスニア・ヘルツェゴビナの音楽教育のために企画するチャリティー・コンサートに、来日中のヌハノヴィッチ氏がクラリネットでゲスト出演します。演目は、ロッシーニ、ホロジッチ、メシアン、ドヴォルザーク、宮城道雄ほか。本コンサートに関するお問い合わせは ANT-Hiroshima まで（TEL：082-502-6304）。

貴紙・誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

### お問い合わせ

文化事業部 文化企画課（担当）大内 桃子 E-mail：[Momoko\\_Ouchi@jpf.go.jp](mailto:Momoko_Ouchi@jpf.go.jp)  
TEL：（03）5369-6059 FAX：（03）5369-6036